愛児園行の子川柳会

わくわくと元気な子はねうれしそう	小2　山口　悠李
うれしいなこのわくわくが止まらない	中3　平　芳香
わくわくと心がはずむ誕生日	高2　平　知香
ワクワクと浮かれておこる大事件	中3　秋元　悠香
なつかしいアルバム見つけ思い出す	小4　渋谷　尚紀
あの遊び昔やってたなつかしい	中3　加形美由記
なつかしい匂いがしたら僕の家	高1　野田本義明
大掃除ケン玉メンコなつかしい	高2　白井　龍也
外に出る風がびゅうびゅうさむすぎる	小2　清原　賢斗
風がふき外がビュービュー寒くなる	小3　清原　彩香
ブーメラン風の力で飛んでいく	中2　山田　優太
風吹いて春の訪れ肌でふれ	高2　松岡奈緒美
風そよぐ春は近いぞもうすぐだ	小5　植木　真弓
風がふく木の葉も飛んで宙を舞う	中2　西村　和希
人生を例えてみるとマラソンだ	高3　平　由香

愛治俳句会

老二人見上ぐ峠の花の雲	稲屋　礼子
満開の花野仏の傘となる	植田　絢子
足に泥をつけて恋猫帰り来る	氏本佐喜恵
棚田畔土筆踏まねば歩かれず	岡本　伸子
黄砂降る無住の寺の天暗し	久保田　季
崩れ落ちし岩を囲みて草萌ゆる	久保田　豊
桃の花浮かべ清流土佐へ行く	佐々木宗夫
春の雪付けて始発の路線バス	芝　みさえ
老人の歩みにも似て春兆す	末広みや子
振り返る犬の案内涅槃西風	清家　利男
汁椀に一輪開く蕗の薹	中尾はるみ
春耕の土の匂ひやとんびの輪	平山　妙
膝つけば膝にやはらか春の土	藤川　清子
雪洞を灯して花を急がせる	久保田由布

大きくなったら　近永小学校